

Shime town

Fukuoka

みんなで未来をつくるまち
～手と手を取り合い住みつづけたい しめ～

概要版

第6次志免町 総合計画

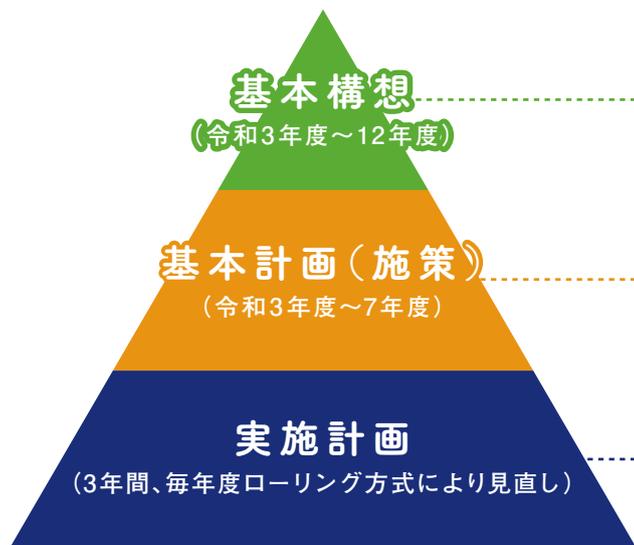
第2期志免町 まち・ひと・しごと
創生総合戦略

総合計画とは

町の総合的かつ計画的な行政運営の指針を示す、最上位の計画です。「基本構想」「基本計画」「実施計画」の3段階で構成します。



計画の構成と期間



基本構想
(令和3年度～12年度)

将来像の実現に向けた10年間のまちづくりの基本的な方向です。

基本計画(施策)
(令和3年度～7年度)

基本構想に基づく、施策ごとの目指す姿・方向性、目標値、まちづくりの行動目標です。

実施計画
(3年間、毎年度ローリング方式により見直し)

基本計画の施策に基づく、財政状況に即した具体的な取組です。

SDGsの推進

SDGs(エス・ディー・ジーズ)とは、「Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)」の略で、2015年9月の国連サミットで採択されました。2030年を期限とする、17の貧困や飢餓の根絶・福祉の推進などの開発目標が掲げられ、地球上の「誰一人として取り残さない」社会の実現を目指し、国際社会全体の課題として取り組まれています。本町でもその達成に向けて、各施策において、SDGsを踏まえた取組を進めます。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



<p>1 貧困をなくそう</p>	<p>2 飢餓をゼロに</p>	<p>3 すべての人に健康と福祉を</p>	<p>4 質の高い教育をみんなに</p>	<p>5 ジェンダー平等を実現しよう</p>	<p>6 安全な水とトイレを世界中に</p>
<p>7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに</p>	<p>8 働きがいも経済成長も</p>	<p>9 産業と技術革新の基盤をつくろう</p>	<p>10 人や国の不平等をなくそう</p>	<p>11 住み続けられるまちづくりを</p>	<p>12 つくる責任 つかう責任</p>
<p>13 気候変動に具体的な対策を</p>	<p>14 海の豊かさを守ろう</p>	<p>15 陸の豊かさも守ろう</p>	<p>16 平和と公正をすべての人に</p>	<p>17 パートナリシップで目標を達成しよう</p>	



将来像

みんなで未来をつくるまち

～手と手を取り合い住みつづけたい しめ～

町民一人ひとりが主役となって、まちの未来をつくるために、みんなで手と手を取り合う、そうした、温もりのある人と人のつながりを大切にします。

志免町に生まれ育った人、志免町に移り住んできた人、志免町に関わりのあるすべての人が笑顔でつながり、元気に輝き続け、10年後に「住んで良かった」「住み続けたい」と思えるまちを目指します。



みんなができるしめの未来づくりMAP

“ひと”と“まち”がにぎわい魅力あふれるまち

1



●人権、多文化への関心と理解



2



●スポーツ活動、文化活動への参加



3



●地域活動への参加



4



●まちのお店の利用
●まちの文化への関心



子どもの笑顔

5



●子育ての悩みを相談
●子育て交流イベントへの参加
●母子の健康管理



みんなで未来 ～手と手を取り合い～

安全で安心に暮らせるまち

12



●防犯への備えと近所とのコミュニケーション
●交通ルールとマナーを守る
●消費生活情報への関心



13



●防災への備えと近所とのコミュニケーション
●防災訓練への参加



があふれるまち

6



- 学校の話で家庭のコミュニケーション
- 地域での教育支援

7



- 子どもの居場所づくり
- 子どもの見守り



健やかでやさしく支え合うまち

8



- 健(検)診の定期受診
- 健康を意識した生活



9



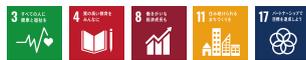
- 高齢者への声かけ、見守り
- 健康づくりと介護予防



10



- 障がいへの理解
- 障がいのある人への声かけ、見守り



11

- 適正な医療受診
- ジェネリック医薬品の利用
- 社会保障制度への理解



将来像 来をつくるまち に住みつけたいしめ~

住民と行政がともに創るまち

16



- まちの財政や取組への関心
- 公共施設の利用



17



- ワークショップ、アンケートへの参加
- 広報しめ、まちのホームページのチェック



環境にやさしく快適に暮らせるまち

14



- 4Rの実践
- 環境美化活動への参加
- アイドリングストップや省エネに取り組む



15



- 道路、公園、上下水道の適正な利用



まち・ひと・しごと創生総合戦略とは…

人口減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の一極集中を是正し、それぞれの地域で住みよい住環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくための取組です。

志免町では、平成27年度に、「子育て世代に選ばれるまちへ」を理念とした「志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定し、これまでの6年間、住民、企業、行政などが一体となって、人口減少克服・地方創生¹に向けた取組みを推し進めてきました。

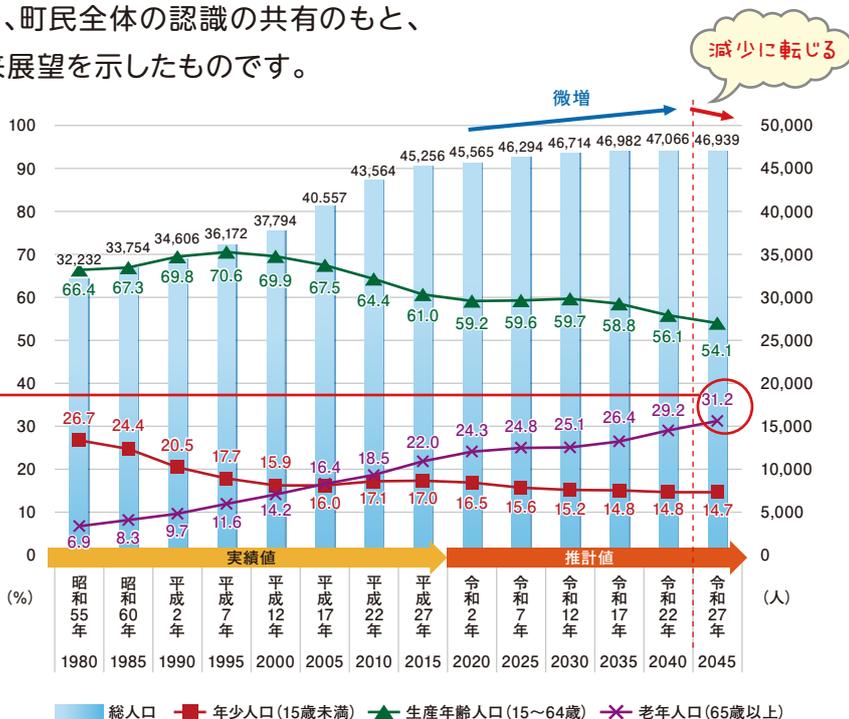
この度、国が第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」(令和元年12月)を策定したことを受け、本町のこれまでの取組みをさらに加速させ、地方創生の実現に向けた新たなステップを踏み出すべく、令和7年度までの5年を期間として、「第2期志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しました。

人口ビジョンとは…

志免町の人口の現状や将来の人口を分析し、町民全体の認識の共有のもと、今後、取り組むべき将来の方向性や人口の将来展望を示したものです。

人口の現状と将来推計

志免町の人口は、今後も微増傾向が続きますが、令和27年には、減少に転じる予測となっています。また、生産年齢人口(15~64歳)と年少人口(0~14歳)は減少傾向で推移しますが、老年人口(65歳以上)の増加が続き、**令和27年には老年人口比率(高齢化率)が31.2%まで上昇すると予測されます。**



年齢階層別人口ピラミッド



¹ 少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目指すもの。

人口増減の特徴

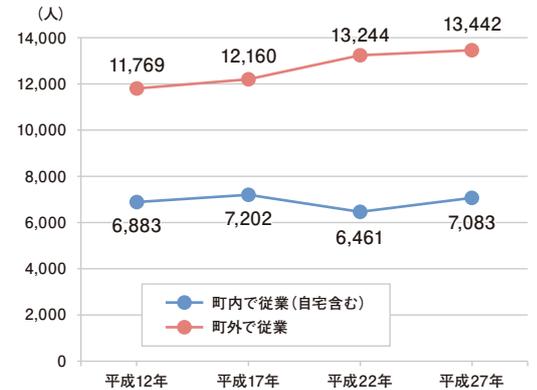
① 通勤先、通学先からみた人口

仕事をしている志免町の住民のうち、自宅を含む町内で働く人は7,083人(34.5%)であり、13,442人(65.5%)が町外に通勤し、働いています。また、町外で働く人は年々増加し、通勤先の63.8%が福岡市となっており、次いで粕屋町、宇美町となっています。15歳以上の通学先についても、福岡市が多数を占めています。

就業者の従業地(H27国勢調査)



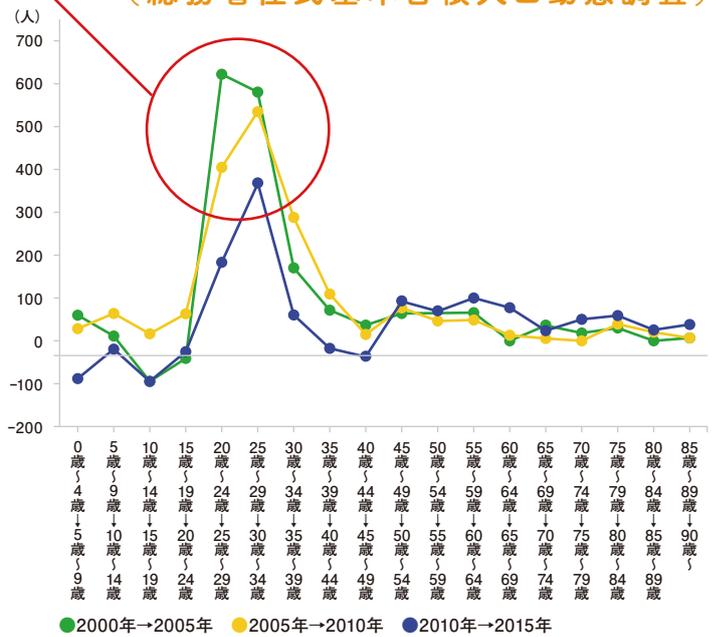
就業者の従業地の推移(国勢調査)



② 人口動態の推移

社会増減を年齢階級別で見ると、20代後半から30代の転入数が多くなっており、特に直近15年はその傾向が強くなっています。

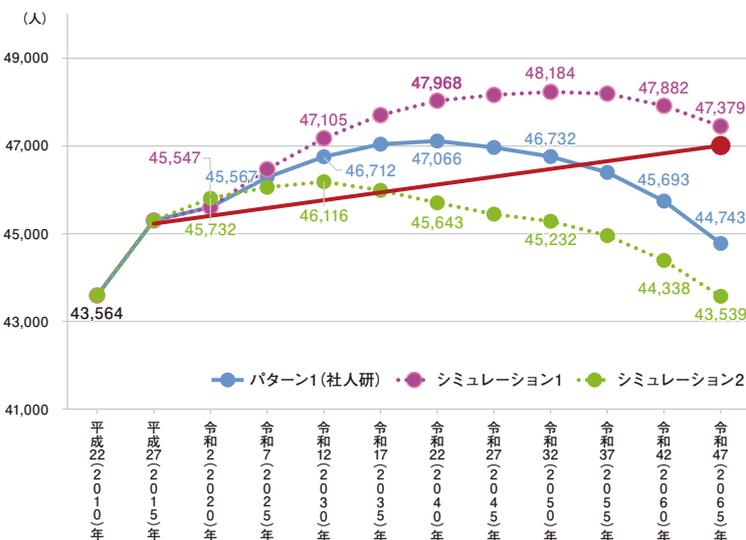
年齢階層別人口移動数の推移 (総務省住民基本台帳人口動態調査)



人口の将来展望

将来展望の POINT

- 福岡市のベッドタウンとしての定住化を継続させ、人口の安定を図る
- 将来の社会増については、飽和する住宅供給をふまえた将来人口を展望する
- 出産・子育ての希望をかなえるために、子どもを産み育てやすい環境をさらに向上させる



将来展望人口

志免町は、**2065年に、47,000人**を目指します。



志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略

1 出産・子育ての希望をかなえる



- 子育てしやすい保育環境の整備 ●子育てに関する情報提供や相談・交流ができる環境づくり
- 子どもの発達に応じた支援 ●出産・子育ての精神的・経済的負担の軽減
- ワーク・ライフ・バランスの推進などによる男女共同参画社会の実現

数値目標	基準値 (R1)	目標の方向性	目標値 (R7)
0歳～17歳の子どもの人数	9,040人	上昇 ↗	9,130人
子どもを育てやすいまちだと感じる保護者の割合	69.5%	上昇 ↗	70.6%

2 まちの未来を担う人材を育成する



- 学校教育の充実(学力・体力の向上、道徳教育、ICTを活用した学習、英語教育、キャリア教育の推進)
- 子どもの健全育成の推進 ●スポーツ活動や生涯学習、文化活動の振興

数値目標	基準値 (R1)	目標の方向性	目標値 (R7)
小中学校の教育内容と環境に満足している町民の割合	41.9%	上昇 ↗	50.0%
将来の夢や目標を持っている児童生徒の割合(小6・中3)	小学校 81.4% (83.8%) 中学校 68.6% (70.5%)	上昇 ↗	全国平均値以上

※()内は全国平均値

3 誰もが健康に生き生きと暮らすことができるまちをつくる



- 健康づくりの支援 ●高齢者を地域で見守る体制の構築 ●介護予防活動の実施
- 高齢者の就労や地域活動への参加促進

数値目標	基準値 (R1)	目標の方向性	目標値 (R7)
自立高齢者(65歳以上で介護認定を受けずに生活している高齢者)の割合	85.8%	上昇 ↗	86.8%
心身がともに健康だと感じる町民の割合	68.7%	上昇 ↗	69.0%

4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的なまちをつくる



- 商工業の振興と新たな創業者の育成支援 ●行政サービスの向上と情報化 ●交通利便性の向上
- 地域特性にあった住宅施策の実施 ●防犯活動の促進や防犯環境の整備
- 災害時に迅速に対応できる体制の確立 ●各種イベントの開催やふるさと納税を通じたまちの魅力の発信

数値目標	基準値 (R1)	目標の方向性	目標値 (R7)
これからも志免町に住み続けたいと思う町民の割合	86.4%	上昇 ↗	90.0%

チャレンジプロジェクト

- ・商工会と連携した起業塾の支援
- ・町有地等を活用した創業支援(アンテナショップ、チャレンジショップなどで起業にチャレンジ)
- ・ICT(情報通信技術)関連企業などのサテライトオフィス等の誘致
- ・プレミアム付電子商品券の発行などによる地元での消費機会の創出